

風薫る5月

5月は授業参観・P総会・P学年総会そしてGW連休と慌ただしいスタートでしたが、連休も終わり、日々爽やかな過ごしやすい気候のなか、子どもたちは学習に、屋外の活動に、児童会活動に一生懸命に取り組んでいます。学校ではPTA総会の資料でもお示した「スクールプラン」にのっとり、学力向上や心の教育、健康教育に取り組んで参りますが、これらは学校だけで、なしえるものではありません。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があってこそです。これからも一層、地域・家庭、総がかりで、中道北小の子どもたちの成長にお手を貸していただきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。

カラーでご覧になりたい方は
右のQRコードから中道北小
ホームページへ<http://www.nakamichi-kita-e.kofu-ymn.ed.jp/>



6年生 2泊3日の修学旅行

5月16日(火)～18日(木) 2泊3日の修学旅行を実施することができました。

鎌倉の大仏を見上げる感動の顔。静寂の中、神妙な顔つきで座禅に取り組む姿。第五福竜丸展示場では学芸員さんからの説明に聞き入る姿。目一杯楽しんだ40周年の東京ディズニーランド。日本の政治の中心で赤じゅうたんの上をかつ歩。Google日本本社のスケールの大きさに驚き、東京スカイツリーから見下ろす景色。全ては百聞は一見にしかず、本物を間近に見る貴重な機会を後押ししてくださった保護者の皆様に感謝いたします。



↑修学旅行特集が
学校HPにアップ
されています。ご
覧ください。

「友情を深め 楽しく学び 最高の修学旅行にしよう」

廃品回収

5月21日(日)に廃品回収を行いました。長く続くPTA行事です。

毎年この活動で得た収益を演劇教室の児童の鑑賞代等に当てさせていただいています。当日は朝早くからPTAの役員の皆様にご準備いただき、また、各地区でも保護者の



皆様、地域の皆様にご協力いただき、たくさんの有価物が集まりました。

集計が届き次第お知らせします。本当にありがとうございました。

児童総会

5月10日(水)に児童総会が行われました。今年度のスローガンが「笑顔あふれる 楽しい 北小」に決まりました。学校のことを考えた素晴らしい意見がたくさん出されました。「北小のきまり」についても話し合わせ、子どもたちの思いが発表されました。この話し合いを受けて生徒指導主任の根津先生が市内の生徒指導の会議に参加し市内統一の約束事が後日決定されます。



いのち やさしく かしく やりぬく子

各学年みんながんばっています!

1年 初めての給食



◇4月14日初めての給食メニューは「イチゴくるくるパン」に「からあげ」等。上手にたくもして、いただきます!おいしい顔が教室中あふれました。

2年 野菜植え付け



◇技能員の深澤先生がていねいに教えてくれました。植えたのはミニトマト。たくさん収穫できようしっかり世話をしていきますましよう。

3年 外国語活動



◇今年度から始まった外国語活動。ALTのアンドリュー先生の英語での説明を解読し楽しくゲームを通して学んでいます。楽しみながら学ぶのが1番。



4年 校外学習

◇5月23日に平瀬浄水場と甲府・峡東クリーンセンターの見学に行ってきました。環境について深い学びができました。



5年 初めての調理実習

◇今日は「ほうれん草のおひたし」作りに挑戦しました。きっと家でもキッチンに立ちたがるようになると思います。



6年 代表委員会運営

◇児童会本部・委員会委員長・学級役員。学校・クラスの頭脳が集まった代表委員会。まかせて安心ですね。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)



いのち やさしく かしく やりぬく子

4月26日に第1回学校運営協議会が開催されました。

コミュニティ・スクールとは学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地教行法第47条の5)に基づいた仕組みです。

その核となるのが学校運営協議会です。今年度は既存の組織やこれまでの取組を学校運営協議会の取組として位置づけ、①「学びや体験活動が充実できるよう」②「地域で育てられる安心感が生まれるよう」③「学校を中心に解決につなげられるよう」学校と地域連携の仕方を探りながら、第一歩を踏み出します。

メンバー(敬称略)

- ①自治会：中込敏雄(自治連会長)荒井智(自治連副会長)
- ②学識経験者：角田清隆(元小学校校長) ③前学校評議員：松野賢一、志村晶子、遠藤正文
- ④PTA：水谷 繁、見高智香 ⑤学校：江頭俊哉、小林 勤、保坂由起

コロナ感染症5類への変更

◇5月8日より新型コロナウイルスの扱いが5類に引き下げられました。基本的な考え方としては季節性インフルエンザと同様の扱いとなります。しかし、コロナがなくなったわけではなく、5月24日現在感染者の増加も報道されています。また、3年間のコロナ禍での学校生活が続いていたので、児童の様子等を見ながらアフターコロナの体制を確立していきたいと考えております。

子供たちの学びを止めないためにも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。